

ソニックデザイン <ソニック ザ スウィート> 企業報道資料 2009年10月21日

ソニックデザイン、メルセデス・ベンツ CL クラスのための 高級コンプリート・カーオーディオ「CL 550 Sound Suite Concept」を 第41回東京モーターショーで発表

株式会社ソニックデザイン（千葉県千葉市中央区南町 2-6-18、社長：佐藤敬守）は、弊社技術陣がプランニングからインストールまでを総合的に指揮する完全受注製作方式のコンプリート・カーオーディオ、<ソニック ザ スウィート>の一環として、メルセデス・ベンツ CL クラスのための高級コンプリート・カーオーディオを開発し、「CL 550 Sound Suite Concept」（CL 550 サウンドスイート・コンセプト）の名称で、2009年10月23日より開催される第41回東京モーターショーにて発表いたします。なお、この「CL 550 Sound Suite Concept」は、車両へのシステム装着後にユーザーへ提供されることを前提としたものであることから、システムを構造説明用車両（メルセデス・ベンツ CL 550）に装着した状態で弊社ブースに展示いたします。



<ソニック ザ スウィート> イメージ写真
(画像の製品および車両は今回発表のものとは異なります)

<ソニック ザ スウィート> 概要

<ソニック ザ スウィート> (Sonic The Suite) は、プランニングからインストールまでを弊社の技術陣が総合的に指揮する、完全受注製作方式のコンプリート・カーオーディオ開発プロジェクトです。お客様の愛車1台ごとに専任の開発チームを組織し、ソニックデザインがこれまで培ってきたスピーカー技術、デジタル信号処理技術、インストール技術のすべてを結集して、装着車両が持つ優れた基本機能やインテリアデザインを犠牲にすることなく、スーパー・ハイエンドと呼ぶにふさわしい究極の高音質再生を実現。車内で過ごす時間を何よりも価値ある時間に変える、世界最高峰*のカーオーディオサウンドを提案するシリーズです。

*「世界最高峰」とは、電器・音響メーカーが発売する市販カーオーディオシステムとして、シリーズ最上級モデルの<ザ スウィート 88 >が世界最高価格（製作価格 800 万円）であるという意味です（2009年2月13日現在、当社調べ）。

メルセデス・ベンツ CL クラス向けシステム

「CL 550 Sound Suite Concept」 概要

完全な車種別専用設計：メルセデス・ベンツ CL クラス (C216) の車室内空間専用に設計された妥協のないシステム構成。純正オーディオのアナログ音声出力を高精度に取り出すソニックデザイン独自の新技術、「SonoRevive (ソノリバイブ)」の採用により、純正システムの優れた操作性を大切にしながら最善の音質を実現します。

コンポーネント機器：高音質、小型軽量、低消費電力のすべてを最高度に満たす特別仕様デジタルプロセッサアンプをはじめ、音楽の主要帯域を左右1組のドアユニットで再生するスーパーフルレンジ思想のアルミダイキャスト製エンクロージャー一体型スピーカーモジュール、リアトレイと一体化した省スペース設計の高性能サブウーファーシステム「The Suite Super-Bass (ザ スウィート スーパーバス)」などを搭載。ハイエンド・カーオーディオの最先端を存分にお楽しみいただける贅沢な内容です。

インテリアを損なわない究極のフィニッシュ：システムおよびコンポーネント機器の設計製作からインストール(取り付け)作業に至るまでソニックデザイン本社の専任スタッフが一貫して担当し、高音質の追求はもとより、純正のインテリアを損なうことのない究極のフィニッシュを実現します。

「CL 550 Sound Suite Concept」 基本仕様**1：独自の SonoRevive 技術による純正オーディオソース専用システム**

純正オーディオのアナログ音声出力を、音質劣化を最小限に抑えながら高精度に取り出す新技術を採用。純正ソースの高音質再生に特化した新概念のシステムです。

2：小型・軽量・低消費電力の特別仕様デジタルプロセッサアンプ

システムの中核となるプロセッサアンプ部は、ハイエンドと呼ぶにふさわしい圧倒的な高音質だけでなく、これからのカーオーディオに求められる小型（297×210×58mm）軽量（4kg）、そして車両への負担を最小限に抑える低消費電力も同時に実現。音質・音場補正から最終増幅までを音質劣化のないデジタル領域で遂行するデジタルダイレクトアンプ方式の採用により、各スピーカーを厳密にコントロールします。

3：理想の音響特性を追求した特別仕様スピーカーモジュール

クロスオーバーネットワークを使わず、音楽の主要帯域を左右1組のドアユニットで再生するスーパーフルレンジ思想の新型スピーカーモジュールをこのプロジェクトのために新開発。これに専用設計サブウーファー（後述）を加えた「フルレンジ+1」のシステム構成により、ナチュラルな聴き心地と理想の音響特性を追求しています。なおエンクロージャには、ソニックデザイン独自の「SonoCast」（ソノキャスト）技術をさらに発展させたモノブロック構造の専用アルミダイキャスト製を、またユニットには最高グレードの52mm口径ワイドレンジドライバー、「SD-N52N」型を左右4本ずつ（計8本）投入しています。

4：超薄型設計の専用サブウーファーシステム「The Suite Super-Bass」

ソニックデザインが誇る最高グレードのマイクロウーファーユニット、「SD-N77N」型を4本装備した専用サブウーファーシステム「The Suite Super-Bass」を車室内形状に合わせて製作。車室内もトランクスペースも犠牲にしない超薄型設計でありながら、サイズを超越した圧倒的なパワーを発揮します。

5：最上のもてなしを提案するカーオートメーション機能*

乗車人員（着座位置）やドア/ウィンドウ/ルーフ開閉などに応じて音量や音場、音質などを自動調整。ハイエンドシステムにふさわしい快適なリスニングを実現します。

*ご要望に応じて機能をカスタマイズ、またはキャンセルすることも可能です。

<ソニック ザ スウィート>について (ご参考)

<ソニック ザ スウィート> (Sonic The Suite) の「スウィート」とは、「組曲」を意味する英語です。ここには「ソニックデザインの技術とブランド・アイデンティティの集大成」、あるいは「お客様、ソニックデザイン、装着車両のすべてが調和して完成する作品」との思いが込められています。一切の妥協を排した音質追求の姿勢はもちろぬのこと、<ソニック ザ スウィート>は、装着車両の機能やインテリアデザイン、そして資産価値に影響を及ぼさないことをインストレーションにおける絶対条件としており、それらが従来のアフターマーケット・カーオーディオと根本的に異なる際立った特徴となっています。また装着するコンポーネント機器についても、個々のプロジェクト(装着車両)ごとに最適な設計やチューニング、カスタマイズなどを行った専用製品を採用しています。

弊社では、この <ソニック ザ スウィート>を「自動車本来の機能と究極的な高音質を完全に両立する次世代型ハイエンド・カーオーディオのシンボル」と位置づけ、カーオーディオの楽しさと感動をひとりでも多くの自動車愛好家、オーディオ愛好家の皆様に訴求していく所存です。

本件についてのお問い合わせ先 (オーディオ技術に関する内容)

株式会社ソニックデザイン:

電話 043-209-1777、eメール info@sonic-design.co.jp

本件についてのお問い合わせ先 (CL 550 車両本体に関する内容)

メルセデス・ベンツ日本株式会社 製品広報課:

電話 03-5572-7225

以上